

まちのかぜ 10月号

発行日 令和3年10月1日
北見市社会福祉協議会常呂支所
北見市常呂町字常呂 338 番地
〒093-0210 電話(0152)54-1200



室内競技場でゲートボール

室内競技場「スタジアムDo」でゲートボールを楽しんだのは、老連常呂支部主催の交歓ゲートボール大会。コロナ禍の影響もあり3チーム15名の参加でしたが、真剣なまなざしでボールの行方を追っていました。(8/3)

赤い羽根共同募金運動にご協力ください。《10月1日～12月31日》



↑昨年10月のJAとこる収穫祭で赤い羽根共同募金活動を行っていただいたJAとこる青年部の皆さん。

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります。毎年、多くの市民の皆様からの温かいお気持ちに支えられています。常呂自治区では、この募金が各種の地域福祉活動の一部に役立てられています。

主な募金活動の方法は、町内会を通じて各戸からの「戸別募金」のほか、企業や商店等、会社単位による「法人募金」、職場や老人クラブなどからの「職域募金」、イベント会場や各商店、事業所での「街頭・店頭募金」等で募金をお願いしています。

皆様のあたたかいご支援とご協力をお願いします。
【お問い合わせ先】北見市共同募金委員会常呂地区委員会
北見市老人いこいの家(社協常呂支所) ☎54-1200

北見市除雪サービス事業 受付開始します。

高齢や障がい等により自分で除雪することが困難な方を対象に、玄関先から公道までの生活道路を確保するため除雪サービスを行います。申込期間は、令和3年10月から随時、受け付けします。

【申込期間】令和3年10月から受付します。

【対象】除雪することが困難であり、常呂自治区内に身内のない世帯（身内はいても、支援が困難な場合も含む）、またはご近所などの支援を受けられない世帯のうち、次の①～③のいずれかに該当する方。

- ① 65歳以上の方のみの世帯 ② 身体障がい者の方のみの世帯 ③ そのほか特に必要とする方

※家族やご近所等の支援が受けられる場合は対象外となります。
※昨年度ご利用されている方には、個別に継続申請書が送付されます。新規で申し込み希望の方は、老人いこいの家（社会福祉協議会常呂支所 ☎54-1200）までご連絡ください。

寄付金付きピンバッジを作成しました。

今年のご当地バッジは、端野の「のんた君」です。バッジは500円以上の寄付に1個お渡しします。赤い羽根募金にご協力ください。



私たちはホームヘルパーです！



スタッフは、前列の左から山田・林、後列の左から阪口・本田・東の5名。

ヘルパーステーション常呂支所では、介護を受けるご本人とご家族のご負担を軽くするため、ホームヘルパーによる訪問介護サービスを提供しています。

お気軽にお声をかけてください。

【どんな介護サービスがあるの？】

- ◎ 身体介護～食事や入浴・排泄などをお手伝いします。
- ◎ 生活援助～お掃除やお洗濯・調理・買い物などをお手伝いします。

《ヘルパーステーション常呂支所》

- サービス提供責任者 林 恵理子

☎ 67-7532

FAX 63-2100

*新型コロナウイルス感染症の影響により催しの開催を延期、または中止する場合があります。

10月・11月の催し・お知らせ

【10月】

- 2(土):まごの手届け隊(9:00 いこいの家)
- 7(木):支えあいの地域づくり会議(13:30 いこいの家)
- 14(木):いこい茶房(13:30 いこいの家)
- 18(月):健康づくり「ふまねっと」(9:30 いこいの家)
- 19(火):ふれあい昼食会(10:00 多目的センター)
- 29(金):オレンジカフェ(14:00 喫茶しゃべりたい)
- 30(土):ボランティア講座(10:00 いこいの家)

【11月】

- 11(木):いこい茶房(13:30 いこいの家)
- 16(火):健康づくり「ふまねっと」(9:30 多目的センター)
- 26(金):常呂地域福祉推進委員会(13:30 いこいの家)

このひと



生徒は地域実習で年配の人や小さい子供と話す機会も増えた。地域に出て色々な新たな経験を積むことができます。生徒は新鮮のようですね。この町で学ぶ芽が育つよう、教師はお手伝いしていきたい。生徒の感想は「嬉しいのは人に感謝されること」。

かわしまとしひろ

川島敏裕さん(開進町)/今年から常呂高校生による地域活動をサポートする地域実習の担当教諭/趣味は読書/妻と2人暮らし/常呂町生まれ/59歳

戦没者遺族援護者功労者として 2氏に知事感謝状表彰



←知事感謝状を受け取る土本勝昭さん(右)と今橋正弘さん(左)

多年にわたって戦没者遺族の援護事業に携わり、社会福祉の増進に寄与された功績をたたえた北海道知事感謝状が令和2年度に土本勝昭さん、令和3年度に今橋正弘さんに贈られました。

6月30日、老人いこいの家で開催された令和3年度北見市遺族会常呂支部総会において土田建副支部長から表彰状が手渡されました。

ありがとう ございました

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域福祉の向上のために役立たせていただきます。

【ご寄付・ご寄贈】

- 井川 博文 様 (紋別市) 2万円
・故人が生前お世話になったため。
- 田淵 征夫 様 (南町) 5万円
・福祉推進のため。

※お詫び 前号8月号でご寄付された斎藤 剛様の住所は西町でした。訂正しお詫び申し上げます。

◆お問い合わせ先◇ (市外局番 0152)

- 北見市社会福祉協議会常呂支所 ☎54-1200
- 高齢者相談支援センター常呂 ☎63-2026
(常呂地区地域包括支援センター)
- 常呂地区居宅介護支援事業所 ☎54-3443
- ヘルパーステーション常呂支所 ☎67-7532

かんたん鮭ザンギ



◆材料

- 鮭…300g ○ジンギスカンのたれ…100cc ○でんぷん…適宜 ○揚げ油…適宜

◆作り方

- ① 鮭は中骨、はらすの骨を取り、一口大に切る。
- ② ①をジッパー袋に入れて、ジンギスカンのたれを注ぎ入れて、口を閉じて、軽くもみ、まんべんなく味をなじませ30分以上置く。
- ③ ②にでんぷんをまぶして、170度の油でからりと揚げる。
- ④ 皿に盛ってレモンなど添える。

(提供◎育味の会)

かんたんクッキング(27)

* ボランティア活動の最前線をお伝えしています。ボランティアの情報をお寄せください。

ボランティア情報紙

ぺったんこ

NO.213

2021
10月号

北見市ボランティア市民活動センター常呂
☎ (0152) 54-1200 fax (0152) 54-1201
ホームページ <http://www.kitami-shakyo.or.jp>
メールアドレス tokoro@kitami-shakyo.or.jp

—10月からプラスチックゴミ削減のため

使用済みつめかえパックの回収 はじめます！



*回収ボックス設置場所
老人いこいの家玄関



ボラセンところでは、ペットボトルキャップ運動が終了し、プラスチックゴミ削減のため新たな取り組みとして家庭から出た使用済みつめかえパックの回収を10月1日からはじめます。ご協力をお願いします。

【回収できるもの】 薄いプラスチックフィルム製のもので、衣料用の液体洗剤、柔軟剤、漂白剤、住居用・浴室用・台所用の洗剤、シャンプー・リンス・トリートメント・ボディウォッシュ、などです。回収ボックスに入れていただきますようお願いいたします。メーカーは問いません。

※回収には、北見エコスクール SDGs協議会のご協力で進めます。

↑ 回収場所にはレジ袋などのビニール袋に入れてお持ちください。(紙袋不可)

吉田三千代さん講話
「飛んでけ！車いす」の

ボランティア講座 参加者募集中!!

国内で不要になった車いすを修繕し発展途上国に届ける活動を20年以上も続けているNPO法人「飛んでけ！車いす」の会。代表の吉田三千代さん(札幌在住)を講師にオンラインでお話をお聞きします。ボランティアに興味のある方はぜひご参加ください。

- 10月30日(土)10:00~12:00
- 老人いこいの家
- 参加料 無料
- 申し込み締め切り:10月25日(月)まで

古切手を集めています。



ご自宅に眠っている使用済み切手はありますか。使用済み切手の収益金は、アジアやアフリカの人々の健康を守る活動に使われています。古切手の付いた封筒をそのままお届けください。

新たなゴミを資源に変える運動「使用済みつめかえパックの回収」を始めます。皆様のご協力をお願いします。